

季刊

# 竹内すすむニュース

■ 発行 ■

竹内すすむ

江戸川区松江3-14-19

## 防災機能を備えた小学校として、モデルケースに! 「海拔ゼロメートル」 松江小改築

→松江小校舎の完成予想図。体育館(左)1階は職員室など。校舎屋上にはプールがある。



体育館やプールに工夫

- 松江小の校舎改築に伴い、災害時には周辺住民約1000人の避難場所となる体育館棟の1階に職員室などを配置することで、床面積700㎡の体育館を2階にして、高さ4.3mの洪水があっても体育館の床上には浸水しないようにした。非常食や毛布を保管する防災倉庫も2階に設置する。
- 教室の入る棟の屋上には300㎡貯水のプールを設置、ここから校内のトイレに給水できるように配管し、断水しても一週間は使い続けられるようにする。
- さらに校庭には、マンホールトイレを6カ所設け、そこに仮設トイレを置けば下水道管と接続できるようにする。

### 「読書科」の新設

### ～読書大好き日本一を目指して～

読書は、人が人生をより深く生きる力を身につけていく上で、欠かすことのできないものです。本区では、子どもの読書活動を推進するため、学校図書館の環境整備を進めてきています。そうした中で、子どもたちの読書意欲を更に高め、日常生活の中においても「読書」を習慣化させたいと考え、「読書改革プロジェクト」を立ち上げました。区立小・中学校では、読書力を向上させるための「読書科」の創設を目指し、年間1,000分程度の読書時間を確保していきます。

また、「おすすめの本の紹介」などを通じて「本好きな子ども本で学ぶ子ども」を育てるため、学校・保護者・地域が一体となり、全区的に読書の気運を高める戦略を展開していきます。

